

ふれあいネットワーク

=くだまつ=

社協

=だより=



2015.6/1 NO.153号

社会福祉法人 下松市社会福祉協議会

〒744-0022 下松市大字末武下617番地2

下松福祉センター内

T E L 4 1 - 2 2 4 2 F A X 4 1 - 2 3 3 0

<http://www.kudamatu-syakyo.or.jp/>

みんな一緒に
和気あいあい



目次 (主な内容)

- 平成27年度事業計画・予算 2, 3 P
- 地区社協活動紹介・新規事業 4, 5 P
- 共同募金・赤十字報告 6 P
- 善意の花束 7 P
- お知らせ 8 P

下松市社会福祉協議会では、知的障がいがある人の休日の余暇活動として「スマイルクラブ」を行っています。

2か月に1回開催していますが、ピザづくりをしたり、みんなで一緒に歌ったり、踊ったりして、楽しい時間を共有しています。

～ ふれあいで 笑顔あふれる 福祉のまち ～

だれもが安心して暮らせる 福祉のまちづくりをめざして!!

平成27年度

事業計画と予算

少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って地域社会や家庭の様相が大きく変化しつつある今日、経済情勢や雇用環境の厳しさの長期化も相まって、孤立化や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題、虐待や悪質商法など権利擁護の問題など、地域における生活課題は深刻化し、広がっているところです。

こうした時を背景に、生活困窮者に対する「第2のセーフティーネット」である生活困窮者自立支援制度が平成27年度から開始されるなど、団塊の世代が75歳を迎える2025年を見据え、社会福祉の諸制度が大きく、かつ急速に展開されようとしている。また、介護保険制度の見直し過程においても、改めて住民による助け合いの理念にもとづく地域支援の仕組みづくりなど、地域の福祉力が問われているところです。

このような情勢の中、下松市社会福祉協議会は、地域福祉推進の中核的な組織として、今日的課題を受け止め、幅広い関係機関との連携による地域における見守りや支え合い体制を推進し、「住み慣れた地域で、だれもが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり」をめざして、地域福祉の積極的な推進に努めてまいりますので、社協事業への積極的なご参加と温かいご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

主な事業

1 社協経営の基盤強化

- ① 役員及び評議員の改選
- ② 経営の透明性及び情報の公開
- ③ 福祉関係機関・団体・施設等との連携強化
- ④ 地域福祉活動計画の進行管理
- ⑤ 事業評価の実施
- ⑥ 自主財源の確保

2 地域福祉活動の推進

- ① 総合相談事業
- ② 福祉の輪づくり運動の展開
- ③ 地域見守り・支え合い事業
- ④ 地区社協の育成・活動支援
- ⑤ ふれあい食事サービスの実施
- ⑥ 敬老行事の実施と援助
- ⑦ 地域福祉権利擁護事業の推進
- ⑧ 成年後見支援事業の実施
- ⑨ 生活困窮者自立支援事業の実施

3 在宅福祉サービス事業の促進

- ① 給食サービス事業
- ② 寝具乾燥サービス事業
- ③ 高齢者生きがい活動支援通所事業
- ④ 助け合いサービス事業（会員制）
- ⑤ スマイルクラブの運営

4 居宅介護事業の充実

- ① 居宅介護支援事業（ケアプラン作成）
- ② 訪問介護事業（身体介護・生活援助等）
- ③ 障害福祉サービス事業
- ④ 提供サービスの質の向上及び利用促進

5 ボランティア活動の進展

- ① ボランティアの養成及び育成
- ② ジュニアボランティア養成事業
- ③ 活動に関する相談・コーディネート
- ④ 他分野ボランティアとの連携



6 福祉教育と広報啓発活動の推進

- ① 福祉体験学習の実施
- ② 小・中学校等との連携による福祉教育の推進
- ③ 愛のバザーの開催
- ④ 社会福祉振興大会の開催
- ⑤ 社協広報誌の発行（年4回）
- ⑥ 福祉出前講座の実施

7 福祉資金等の貸付

- ① 各種福祉資金の貸付（窓口）業務
- ② 援護資金等の貸付・償還業務

8 援護活動の推進

- ① 福祉団体の育成・援助
- ② 障がい児・者等への援護
- ③ 母子家庭児童・災害家庭・低所得世帯への援助

9 共同募金等への協力

- ① 共同募金運動の展開
- ② 赤十字事業の推進
- ③ 献血運動の推進
- ④ 「小さな親切」運動の展開

10 福祉施設の経営

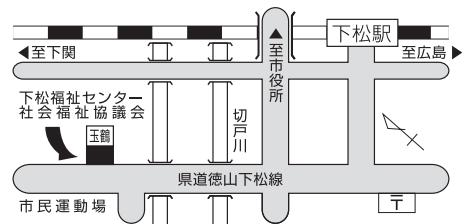
- ① 老人福祉会館「玉鶴」の運営
- ② 児童福祉センターの運営
- ③ 米川児童館の運営
- ④ 福祉センターの運営

予算総額 272,250千円

拠点区分・サービス区分事業名	予算額(千円)
地域福祉推進事業拠点	206,631
法人運営事業	85,037
広報啓発事業	4,073
ボランティア等推進事業	1,167
福祉の輪づくり事業	1,161
地区社協育成事業	2,655
高齢者福祉支援事業	1,272
健康体力づくり事業	1,040
地域福祉権利擁護事業	4,038
成年後見利用支援事業	528
総合相談事業	512
地域見守りネットワーク整備強化事業	510
生活困窮者自立支援事業	3,960
敬老事業	7,920
寝具乾燥サービス事業	247
給食サービス事業	11,984
福祉号運行事業	1,418
助け合いサービス事業	1,741
ほのぼの苑運営事業	2,550
活動助成・援護事業	6,045
共同募金配分金事業	6,700
児童福祉センター運営事業	8,030
老人福祉会館運営事業	20,377
福祉センター運営事業	11,338
資金貸付事業	10,184
善意銀行運営事業	12,124
基金運営事業他	20
児童館運営事業拠点	7,772
米川児童館運営事業	7,772
介護保険・障害福祉サービス事業拠点	57,847
居宅介護支援事業	22,678
訪問介護事業	25,464
居宅介護事業	7,560
地域生活支援事業	2,145
支 出 合 計	272,250

科 目	予算額(千円)
会費収入	4,955
寄附金収入	9,000
市補助金収入	101,297
共同募金配分金収入	6,700
市受託金収入	56,742
県社協受託金収入	1,254
貸付事業収入	5,310
事業収入	3,163
介護保険事業収入	44,604
障害福祉サービス等事業収入	9,705
受取利息配当金収入	170
その他の収入他	272
積立資産取崩収入	3,124
サービス区分間繰入金収入	20,454
前期末繰越金	5,500
収入合計	272,250

案 内 図



(※下松駅からバス5分
バス停玉鶴下車)

社会福祉人 下松市社会福祉協議会

〒744-0022 下松市大字末武下617番地2
下松福祉センター内

T E L : 41-2242
F A X : 41-2330

～ 社協事業へのご支援ご協力をお願いします～

地域の特性に応じた 福祉活動を展開しています。



内山会長

東地区社会福祉協議会

会長：内山作郎 設立：昭和39年4月1日

東地区社協は、下松市の南東に位置し海岸沿いに工場群、山手側が住宅地となっています。

地区内には、豊井公民館、豊井小学校、江口幼稚園があります。豊井、上恋ヶ浜、琴平、洲鼻の4自治会で構成され人口1,605人、世帯数846世帯、65歳以上516人、高齢化率32.1%となっています。また、豊井小学校の児童数は平成27年度全校で74名です。

地区社協の運営につきましては、自治会長4名、民生児童委員4名、ほか老人クラブ会長、福祉員、合計24名で構成し活動しています。

“地域の絆を大切に”をキャッチフレーズに大きな行事として、豊井夏まつり、豊井まつりに協賛、とよいふくしまつりを主催、1回/月、サロンの運営を継続しながら地域活性化に努力しているところです。

また、独居会食サービスにつきましては、地区のボランティアグループ“なでしこの会”的調理により約60食/1回、年間5回、民生委員・福祉員で配布して、地域の見守り活動に努めています。

磯永会長
H27/4/27現在

西地区社会福祉協議会

会長：磯永千代子 設立：昭和39年4月1日

JR下松駅南に近く下松の玄関口に位置する西地区12町内870人は、商業都市機能の変化や人口流出により歴史（地区的祭り）と文化を支えてきた中心市街地が衰退していく中、リニューアム計画により活性化されつつあります。

しかし、高齢化も進んでいて、西地区では、ふれあいの街、心のかよう街をめざして活動を続けています。前山本会長と共に、○敬老会の開催30数年、玉鶴会場からきらぼし館会場へ ○共同募金、赤十字社資募集 ○独居高齢者配食サービス ○ゆうゆうサロン新川の支援と活動をしてきました。

こうした中、自治会、民生委員、福祉員、婦人会等と地域団体との協力のもと連携して、地域福祉推進活動をよりよく展開するために、会則を見直し、役員理事、評議員が新たに決まり再出発することになり、今年度より新会長、野田氏に交代することになります。今後ともよろしくお願いします。



平成27年4月1日から、下松市社会福祉協議会で開始しました。

相談無料
秘密厳守

生活困窮者自立支援事業

*本事業は、下松市より受託して行っています。

生活に困っている方が、地域の中で自立した生活が送れるように、相談員が相談に応じます。その人の抱える問題に対応した支援へとつなげていきます。

一人で悩まず、まずはご相談ください！

利用できる人

市内在住で、生活保護を受けている方以外で、生活や家庭の問題を抱えていて、不安や心配がある方です。



相談のしくみ…

▽まず、困っていることを何でも話してください。

(相談の内容によって、適切な対応ができる他制度・他機関につなげるか判断します。)

▽あなたに必要な支援を計画的に提供できるように、自立への計画を立てます。

▽自立への目標と一緒に取り組みます。

問い合わせ先 下松市社会福祉協議会 TEL: 0833-41-2242

●受付時間 8:30~17:15 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

下松市意思疎通支援事業 (手話通訳・要約筆記の派遣事業)

*本事業は、下松市より受託して行っています。

聴覚障がい者等の自立と社会参加（病院、公的機関、会議、研修会、相談、冠婚葬祭など）を円滑にするため、依頼に応じて手話通訳者・要約筆記者の派遣を行います。

◎対象者

市内在住の聴覚障がい者等

◎利用料

無料

◎利用のしくみ……



はじめまして

▽10日前までに、「下松市意思疎通支援者派遣申請書」を提出してください。（申請書は下松市社会福祉協議会の窓口にあります。また下松市社会福祉協議会ホームページ、下松市役所ホームページからダウンロードすることができます。）

▽派遣が決定しましたら、決定通知書をお送りします。

▽当日、手話通訳・要約筆記の派遣を行います。

【申し込み・問い合わせ先】

下松市社会福祉協議会 FAX: 0833-41-2330 TEL: 0833-41-2242

～ ふれあいが 幸せまねく 福祉のまち ～

赤い羽根共同募金は住民福祉活動を支援します

福祉活動支援事業助成のご報告

山口県共同募金会下松市共同募金委員会では、市民の皆さんに行っている、住民福祉活動を支援するため、平成26年度に皆さんからご協力いただいた共同募金で平成27年度に行う事業を対象に、11月1日号の社協だよりで公募しました。

そこで、申請のあった次の団体について、3月11日に共同募金の審査委員会を開催し、次のとおり承認され助成することになりましたので、ご報告いたします。



申請団体名	申請事業名	事業内容	助成額
ほしの会	ほしの会 10周年記念 講演会	ほしの会では、10周年を迎えるにあたり、自閉症・発達障がいへの理解を深めるため、「おめめどう」のセミナーを開催して、一層の発達障がいへの理解の浸透を図る	20万円

赤十字活動資金へのご協力をお願いします

困っている人、苦しんでいる人をなんとかしたい。
誰もが持てるその想いが赤十字。

赤十字では、人道・博愛の理念のもとに、人々の生命と健康を守るために、災害救護活動をはじめ発展途上国の開発支援など、いのちと尊厳を守る活動を世界で、そして日本で幅広い活動を行っています。

赤十字がこうした活動を行うための資金は、皆様から寄せられる善意が大きな支えとなっています。経済状況の厳しい折ですが、本年度も皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

《平成27年度赤十字社資募集目標額》

(単位：千円)

一般社資	法人社資	合計
7,660	738	8,398



《平成26年度赤十字社資募集実績額》

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

一般社資			法人社資			合計		
目標額 千円	実績額 円	達成率 %	目標額 千円	実績額 円	達成率 %	目標額 千円	実績額 円	達成率 %
7,640	7,209,581	94.4	713	696,500	97.7	8,353	7,906,081	94.6

お寄せいただきました平成26年度赤十字社資は、日本赤十字社山口県支部へ全額送金いたしました。皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。

～5月は赤十字社員増強運動月間です～

(7) くだまつ社協だより

生野屋	佐伯 高義様	金一封	
御母堂	ミサ子様	百万円	
切山	山野井 佳雄様	十万円	
御令嬢	順子様	十五万円	
西柳	坪井 俊乗様	十萬円	
御尊父	諦乘様		
桜町	匿 有福	名 廉汎様	十五万円
末武上	松村 久江様	百万円	
楠木町	高杉 美恵子様	二十五万円	
御主人和彦様			
末武上	手島 国人様	五万円	
御主人幸男様	御尊父嘉様	十萬円	
生野屋	山本 公枝様		
御主人幸男様			

香典返し

親族一同様	山本 亘様	五万円
東豊井	松村 タズ工様	十万円
御主人隆陣様		
大手町	重岡 秀信様	五十万円
御尊父守様		
下谷	原田 清人様	十五万円
御子息敏弘様		
下松工業高等学校生徒会様		
累計 五回	七万一千八百二十九円	
二十六万百四十三円		
東豊井	松村 タズ工様	十万円
御主人隆陣様		
大手町	重岡 秀信様	五十万円
御尊父守様		
下谷	原田 清人様	十五万円
御子息敏弘様		
下松年金受給者協会様		
累計 五回	二万八千二百九十三円	
二十六万百四十三円		
瀬戸内ひらめ友の会様		
朗読 Junな心の会はごろもグループ様		
たんぽぽの会様		
累計 五十五回	十万二千六百円	
二万三千百二円		
末武地区新春のつどい様		
七千百円		
累計 十五回	二百六十一万九千二百円	
二十四万一千四百十二円		
木村 茂様		五千円
株式会社山口銀行下松支店様		十五万円
累計十五回	三万円	
四十七万一千九百円		
木村 茂様		一万円
株式会社山口銀行下松支店様		
累計 二十四回		
十九万四千八百十二円		

一般寄附

辻田 盛義様	二万円
下松工業高等学校生徒会様	
累計 五回	七万一千八百二十九円
二十六万百四十三円	
瀬戸内ひらめ友の会様	
朗読 Junな心の会はごろもグループ様	
たんぽぽの会様	
累計 五十五回	十万二千六百円
二万三千百二円	
末武地区新春のつどい様	
七千百円	
累計 十五回	二百六十一万九千二百円
二十四万一千四百十二円	
木村 礼子様	金一封
株式会社北斗工事様	
累計 二十四回	
十九万四千八百十二円	

使用済み切手
リングブル

十八件
二十一件

山口トヨペット株式会社様
車椅子 一台

西日本日立物流サービス株式会社
まごころ基金様
車椅子 八台

物品寄附

日立製作所労働組合笠戸支部様
二十四万四千八百四十八円
累計 五十七回
一千五百五十五万三千三百三十三円

武田 國彥様
累計 十四回 三千百九十二円

四万四千五百円

指定寄附

浄土真宗本願寺派より 軽自動車の寄贈

4月10日、浄土真宗本願寺派山口教区様より軽自動車の寄贈を受けました。

本会では、地域福祉活動の充実ために有効に活用させていただきます。



～社協だよりに関するご意見・ご要望・情報を待ちしております。(Tel 41-2242)～

「スマイルクラブ」ボランティア募集中!!

下松市社会福祉協議会では、知的障がいがある人の休日の余暇活動の場として「スマイルクラブ」を開催しています。

多くの人と出会い、社会とのかかわりを増やす機会をつくることを目的としたものです。
一緒に楽しい時間をすごしませんか?

開催日 5月・7月・9月・11月・2月・3月の第3日曜日

内 容 音楽、スポーツ、料理などのレクリエーション活動

対 象 知的障がいのある方で集団活動にある程度対応できる方

※クラブ活動を支えるボランティアは、興味のある方ならどなたでも。

参加費 活動にかかる実費

主会場 下松福祉センターほか(集合、解散は下松福祉センター) 下松市大字末武下617番地2

次回開催 7月17日(日) 10:00~ 「みんなで音楽を楽しもう」

申し込み方法 電話又はFAX、E-mailでお申し込みください。

(氏名、住所、電話番号、保護者氏名、緊急連絡先)

申し込み・問い合わせ先

下松市社会福祉協議会 下松市大字末武下617番地2 (下松福祉センター内)

TEL : 0833-41-2242 / FAX : 0833-41-2330 / E-mail : info@kudamatu-syakyo.or.jp



周南さわやか(精神保健)家族会 下松支部会へのご案内

周南さわやか家族会では、毎月集まって話し合い、勉強をしています。日々精神疾患者を介護する悩み、疑問点をみんなで話し合っています。一人で悩まずにまずはご相談ください。

◆日 時 原則 每月第3月曜日
9:30~12:00

◆場 所 下松障害福祉センター
下松市東柳1丁目6-8

◆対象の方 精神疾患者の家族の方ならどなたでも参加できます。

※参加ご希望の方は、事前に電話して、開催の日時・場所を確認してください。

【申し込み・問い合わせ先】

周南さわやか家族会 080-3879-2637

下松点認・音認友の会 会員募集

余暇を有効に使いたい方、本の好きな方、音読や、点字に興味のある方、パソコンの好きな方、そして何よりも目の不自由な方のため、役に立ちたいと思われる方、



**一緒に活動しませんか?
見学はいつでも歓迎!**

活動場所 下松市地域交流センター内「地域活動室」
下松市生野屋南1-11-1

活 動 日 音認の部 毎週火曜日
点認の部 每週水曜日午前
テキストディイジーの部
水曜日午後随時

連 絡 先 下松市社会福祉協議会
TEL: 0833-41-2242